

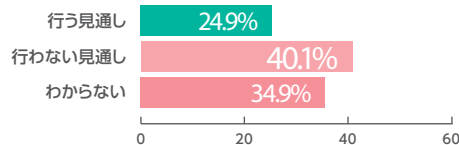
5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について

中小企業を取り巻く経営環境は、2030年に向けて人口減少や少子高齢化、人手不足、コスト上昇など、かつてない変化に直面しており「2030年問題」と呼ばれています。今後5年を見据え、各企業には持続的な発展や事業承継のため新たな対応力が求められています。また、社会や市場の構造変化、環境問題への対応、価値観の多様化なども加速しており、経営の在り方そのものが問われる時代となっています。今回のアンケートは、5年後(2030年)以降を見据えた経営の現状や課題などについてお伺いしました。

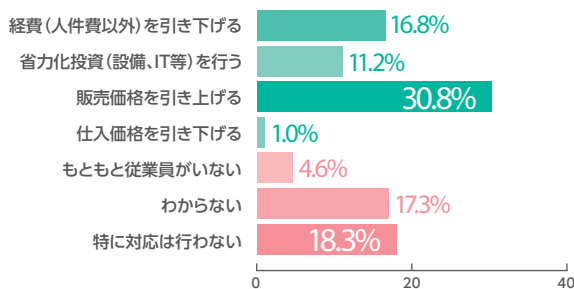
調査時期 / 2025年5月14日～6月4日 調査対象企業数 / 1572社 有効回答数 / 401社 有効回答率 / 25.5% ※四捨五入の関係で構成比の合計が100にならない場合があります。

Q1

最低賃金について現行の1,055円(全国加重平均)が、仮に1,500円になった場合、貴社では雇用や労働時間の削減を行う見通しですか。 ※1つ選択

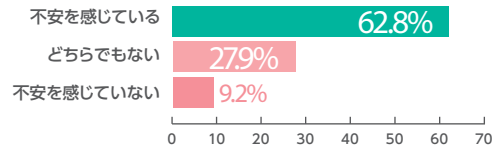


また、最低賃金が引上げになった場合、雇用や労働時間以外に考えられる対策についてお答えください。 ※1つ選択

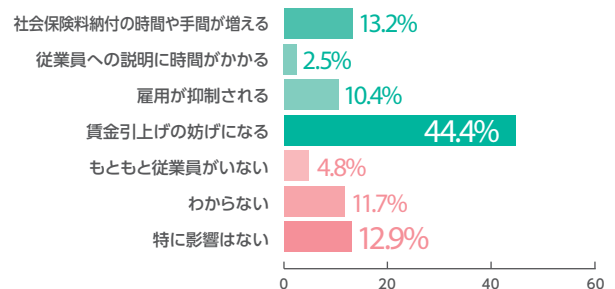


Q2

企業における社会保険負担の増加が今後も見込まれますが、経営面でどの程度の不安を感じていますか。 ※1つ選択



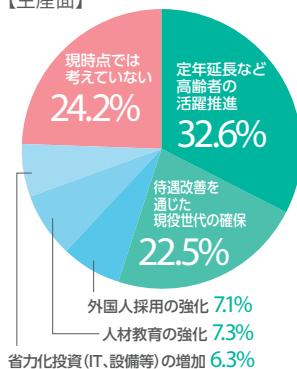
また、社会保険負担が増加した場合、経営面への影響について考えられることについてお答えください。 ※1つ選択



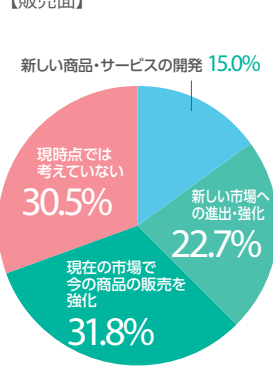
Q3

わが国では、2030年以降も人口の減少や高齢化の進展が見込まれていますが、これらに対し生産面、販売面についてそれぞれどのように対応していきたいとお考えでしょうか ※1つ選択

【生産面】



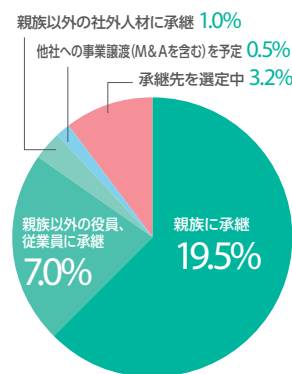
【販売面】



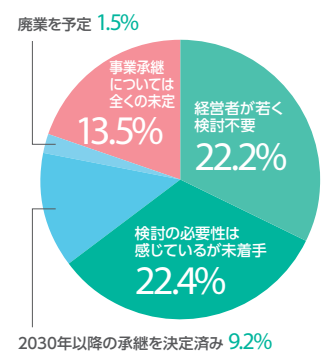
Q4

貴社における5年後の2030年を見据えた事業承継の状況について、変更を予定されている方は変更先を、予定していない方は貴社の状況についてお答えください。 ※1つ選択

【2030年までに経営者変更を予定】



【2030年までに経営者変更を予定せず】



Q5

貴社では、SDGs(2030年を目途とした持続可能な開発目標)にかかる取り組みを行っていますか。 ※最大3つ選択

